見積根拠資料（工事費内訳書）（記載例の2／共同企業体による入札参加の場合）

平成　　年　　月　　日　　入札年月日を記入してください。

殿

共同企業体の全構成員が記名押印をすること！

発注者名を記入してください。

所 在 地

商号又は名称　　印

代表者氏名

所在地、商号又は名称、代表者名を記入してください。押印も必要です。

見 積 根 拠 資 料 （工 事 費 内 訳 書）

工　事　名	
工 事 場 所	

工事名、工事場所を記入してください。

工　種　等	見　積　金　額　（円）											
道路改良　②				5	5	6	8	0	0	0	0	0
道路土工　①　（工種別内訳書）1／4				5	5	6	8	0	0	0	0	0
橋梁下部				3	7	3	0	9	3	0	0	0
道路土工　（工種別内訳書）2／4						2	2	9	3	0	0	0
橋台工　（工種別内訳書）3／4				3	7	0	8	0	0	0	0	0
直接工事費　（道路改良＋橋梁下部）				9	2	9	8	9	3	0	0	0
共通仮設				2	0	0	8	0	0	0	0	0
共通仮設費　（工種別内訳書）4／4					8	7	1	0	0	0	0	0
共通仮設費（率計上）				1	1	3	7	0	0	0	0	0
純工事費　（直接工事費＋共通仮設）			1	1	3	0	6	9	3	0	0	0
現場管理費				3	1	7	6	0	0	0	0	0
工事原価　（純工事費＋現場管理費）			1	4	4	8	2	9	3	0	0	0
一般管理費等				1	9	1	6	0	7	0	0	0
完成図書費							3	0	0	0	0	0
工事価格　工事原価＋一般管理費等＋完成図書費）			1	6	4	0	2	0	0	0	0	0
入札書又は見積記載金額			1	6	4	0	2	0	0	0	0	0

③

工事区分、工種ごとに見積金額を記入して下さい。
工事区分については、レベル1の工事区分を記入してください。
次に工種について、工事区分に続いてレベル2の工種にて記入して下さい。
同一工事区分に含まれる工種の合計金額を、その工事区分の欄に記載してください。

なお、予定価格が3億円以上のものについては工種ごとの内訳を求めるのでレベル3の種別について別紙工種別内訳書により作成して下さい。
その際、この様式の各工種の金額と工種別内訳の合計額は必ず一致していなければなりません。

各工種の見積金額の総額になります。この金額は、入札書記載の金額と必ず同額になります。

※直接工事費については、各工事一式にて計上し記入してください。